

# 学校だより 浅海



2022  
3

松山市立浅海小学校  
2022.3.7



## 1年間お世話になりました！

校長 秋山 徹也

2021年4月に赴任してから本当にあっという間の1年でした。楽しく充実した時間だったからこそすぐに過ぎてしまったのだと思います。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に明け暮れた1年ではありましたが、皆様方のおかげで何とか乗り切ることができそうです。本当にありがとうございました。

さて、先月の参観日が感染症対策のため中止になりました。その代替措置としての「発表」の撮影をし終えた折に、ある学級担任から言われました。「校長先生が見に来てくださったので、ふだんは少し声が小さい〇〇さんがとても大きな声でがんばることができました。」と。うれしかったです。自分の存在がその子のやる気を喚起したのであれば、それももちろんうれしかったのですが、それ以上に「誰かのために」とか「何かのために」を意気を感じてがんばれる子どもを育ててくださっていることに無上の喜びを感じました。教育活動を行ううえで大切にしないといけないことはたくさんあるのですが、「相手意識」や「目的意識」、「課題意識」などは、その中心となります。ですから、今回の「発表」も、「お家の方に観てもらいたい」とか「自分のがんばりを示したい」という「意識」のうえに成り立っています。これらの「意識」が育っているのは、日頃の学級担任をはじめとした教職員やご家庭、地域でのかかわりがあってこそこのことです。いやあ、うれしかったです。

やはり子どもは、いえ、人は一人では生きていないし、生きてはいけないものなのだな、誰かと「かかわり合うこと」「ともにあること」というのは、本当に大切なことなのだなと、改めて感じることができました。「かかわり合う」とはいつでも、現状を考えると、「スキップ」はなかなか難しいです。しかし、「マインドシップ」というか「ハートシップ」というか、とにかく互いの心を尊重し合い、心に寄り添い思いやることはできます。そのような子どもを育てたいし、私自身もそういう大人でありたいと思っています。

浅海小学校に赴任し、子どもたちや保護者・地域の皆様方、そして、先生方と「かかわり合うこと」を通して改めて思い起こすことができました。今後とも浅海小学校のことを、どうぞよろしく願いいたします。

1年間本当にありがとうございました。



## 校内なわとび大会（下学年・上学年）

2月24日（木）になわとび大会が行われました。2学期から練習をはじめ、冬休みや昼休みにも練習を重ねてきました。下学年の部と上学年の部に分かれての開催でしたが、自分の出番では練習の成果を発揮して跳び、友達の出番では一生懸命に応援しました。

種目別のチャンピオンには、校長先生から立派なメダルが送られました。



### 名石山卒業記念植樹

2月26日（土）に予定されていた「卒業記念植樹」は、残念ながら中止となってしまいましたが、保存会の方々のご厚意で、今年度の桜の木を植樹することができました。歴代の桜の木も大き成長し、卒業生の植えた桜の木が毎年すてきな花を咲かせ、ふるさと浅海を包み込んでいます。卒業生のみなさん、ぜひ、自分たちの桜の木を見に行ってみてください。



## 6年生を送る会



3月4日（金）に「6年生を送る会」が行われました。3人の6年生へ、これまでの感謝の気持ちを込めて、各学年が出し物を披露したり手作りのプレゼントを渡したりしました。大きなかぶが抜けないので手伝ってもらったり、縄跳びで挑戦したり、心のこもった応援を送ったりしました。5年生を中心に準備した会は大成功。送られる側の6年生、送る側の在校生、ともに目に涙を溜めていました。校長先生からは、「6年生の皆さん、今のその涙は、6年間しっかりとがんばってきたからこそ流せる涙ですね。」と声を掛けていただきました。

